

2023年3月6日
株式会社スマートバリュー

徳島市との公用車シェアリングにおける実証事業を開始

～ SDGs 推進に資する取組み、公用車の所有から利用への促進を目指す ～

徳島市と株式会社日産サティオ徳島（本社：徳島県徳島市、代表取締役社長 藤村 泰之、以下：日産サティオ徳島）、スカイレンタカー四国株式会社（本社：徳島県徳島市、代表取締役 藤村 実、以下：スカイレンタカー四国）、J-ウィングレンタリース株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：武井 英一、以下：J-ウィングレンタリース）株式会社スマートバリュー（本社：大阪府大阪市、取締役兼代表執行役社長：渋谷 順、以下：スマートバリュー）の4社は、徳島市がすすめる SDGs 推進に資する取組みとし、モビリティによる地域課題の解決・地域の活性化、また公用車のシェアリング可能性の検討を目的とし、公用車シェアリングの実証事業を開始します。

実証事業の背景と概要

徳島市は、令和4年度の SDGs 未来都市に選定され、経済・社会・環境の三側面に好循環をもたらす「持続可能なまち」の実現を目指しています。今回、徳島市と日産サティオ徳島との包括連携協定の締結を機に、地域モビリティに関する課題解決、環境保全への取組みを加速させていきます。

新たな取組みとして、上記の協定に基づく具体的な連携事業で、公用車シェアリングの実証事業を開始します。

実証事業では、「スカイレンタカー・スマートサービス」のシェアリング車両を平日は公用車として5台提供し、その稼働・活用データに基づき、脱炭素社会の実現を目的としてシェアリング車両を公用車へ本格活用、公用車の適正台数化の可能性を検討します。

上記のシェアリング車両については、祝休日には一般開放し、周辺地域での利用状況、二次交通として有効活用されるか等を確認し、交通インフラの充実につながるか検討します。

また、災害時等の有事の際には、災害時の緊急物資運送手段として、無償で活用できる交通インフラを提供します。

【公用車シェアリングの概要図】



各社の主な役割

● **日産サテオ徳島**

今回、徳島市と包括連携協定を締結し、徳島市における地域モビリティに関する課題解決を推進します。公用車シェアリングにおける実証事業では、DAYZ、ノート e-POWER の計 5 台の車両提供を実施します。また、実証事業中の車両保守、点検を担当します。

● **スカイレンタカー四国**

「スカイレンタカー」ブランドでのレンタカー事業の展開、また「スカイレンタカー・スマートサービス」のカーシェアリングを、四国全域で展開しています。今回の実証事業では、主にシェアリング車両の事業運営者として実証事業の運用業務全般を実施します。

● **J-ウィングレンタリース**

地域性やニーズに併せて「スカイレンタカー」、「ウィングレンタカー」の 2 ブランドを運営、展開し、独自システムにより事業拡大を図ってきました。今回の実証事業では、レンタカー・カーシェアリングサービスの運営本部として、主に公用車シェアリングの運用設計、実証事業運営全般の支援を実施します。

● **スマートバリュー**

カーシェアリング事業者など、クルマのサービス化の事業を行っている事業者向けのプラットフォームサービス「Kuruma Base」を展開しています。今回の実証事業では、主にシステム全般の保守運営全般、実証事業中のデータ集約・分析業務を実施します。

「スカイレンタカー・スマートサービス」の概要

サービス提供店舗	<p>(東北地区) 新青森店、一ノ関駅前店、仙台宮城野店</p> <p>(関東地区) 東戸塚駅前店、相模原店スマートサービスステーション、成田吉岡ステーション、Brillia City ふじみ野 (埼玉県)</p> <p>(北陸地区) 金沢駅前店</p> <p>(関西地区) 新大阪駅東口店、本町店、豊岡店、淡路島北店、上新庄2丁目ステーション (大阪市)、FrogsFARM セントラルステーション (淡路島)、FrogsFARM サキアステーション (淡路島)</p> <p>(中国・四国地区) 徳島空港店、徳島店、徳島空港ソラパスステーション、キャッスルCVステーション (徳島県)、高松空港店、松山空港店、伊予鉄松山市駅ロワールタウンステーション (愛媛県)、介良ステーション (高知県)、ふれあいマルシェ あまのステーション (香川県)、</p> <p>(九州・沖縄地区) 博多駅前店、熊本駅前店、北九州空港ステーション、那覇旭橋駅前ステーション、那覇空港店ステーション、那覇壺川3丁目第2ステーション、那覇さいおんスクエアステーション、ホテル JAL シティ那覇ステーション、沖縄かりゆしビーチリゾート・オーシャンスパステーション</p>
ご利用料金	<p>コンパクト車両の標準料金例 (税込)</p> <p>(最低利用時間)</p> <p>15分 220円</p> <p>(パック料金)</p> <p>6時間 4,180円</p> <p>12時間 5,500円</p> <p>24時間 6,600円</p> <p>36時間 8,800円</p> <p>48時間 11,000円</p> <p>72時間 15,400円</p> <p>96時間 20,900円</p> <p>(延長料金)</p> <p>15分 220円</p>
公式WEBサイト	<p>https://www.skyrent.jp/campaigns/smartservice/</p>

Kuruma Base について

Kuruma Base は、カーシェアリング事業者など、クルマのサービス化の事業を行っている事業者向けのプラットフォームサービスです。

クルマに接続する専用端末、クラウド上の管理コンソール、利用者向けスマートフォンアプリ、運用サポートサービスで構成され、カーシェアリングを利用するまでに必要な機能をすべて取り揃えています。

Kuruma Base およびスマートバリューが提供するカーシェアリングサービス「Patto」では、クルマのサービス化を実現するための重要なポイントとなる鍵の受け渡しにおいてバ

ーチャルキー(※1)を採用し、車両のシェアリングを実現します。バーチャルキーを実装することにより、「任意の許可された相手だけに、許可された時間のみ」車両の鍵の権限を与えることができます。

※1:バーチャルキーは、株式会社イードおよび株式会社ジゴワッツが提供するスマートロックシステムです。

カーシェアリングの他にも、Kuruma Base を活用し、レンタカー・他のカーシェアリングサービスとその他の移動手段（公共交通機関やその他シェアリングサービス）にまつわるサービスとをシームレスに連携することで、MaaS（Mobility as a Service）アプリやサービスとの統合も可能です。



クルマに接続する
専用端末

管理コンソール

利用者向け
スマートフォンアプリ

運用サポートサービス



シェアリングサービスに必要な機能をまとめてご提供

会社概要

会社名	株式会社スマートバリュー
代表者名	取締役兼代表執行役社長 渋谷 順
所在地	大阪府中央区道修町三丁目6番1号 京阪神御堂筋ビル
設立年月	1947年6月
資本金	1,044,944千円(2023年3月2日現在)
上場市場	東証スタンダード市場(証券番号:9417)
事業内容	クラウドソリューション事業
ホームページ	https://www.smartvalue.ad.jp/

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社スマートバリュー 社長室 Division 大門・小出

TEL : 06-6227-5577 MAIL : info@g.smartvalue.ad.jp

お問い合わせフォーム : <https://www.smartvalue.ad.jp/contact/>